

令和6年度
宇都宮短期大学附属高等学校入学試験問題

数 学

— 注 意 —

- 1 監督者の「始め」の合図があるまでは、開いてはいけません。
- 2 試験時間は、掲示されている時間割のとおりの50分間です。
- 3 問題数は大きな問題が5問で、表紙を除いて6ページです。 **[5]** は記述問題です。
- 4 解答用紙の答え方は、おもて面がマークシート方式でうら面が記述式です。
- 5 監督者の指示にしたがって、試験開始前に解答用紙冊子から解答用紙を切り離し、おもて面とうら面の受験番号を確認後、氏名を決められた欄に書きなさい。
- 6 答えは、それぞれの解答用紙に記載されている注意事項にしたがって、ていねいに記入しなさい。
- 7 分数で解答する場合、それ以上約分できない形で答えなさい。
- 8 根号を含む形で解答する場合、根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。
- 9 試験中に質問があれば、手をあげて監督者に聞きなさい。
- 10 監督者の「やめ」の合図があったら、すぐやめて、鉛筆をおきなさい。

1

次の計算をせよ。

$$1 \quad 18 - (-9) = \boxed{\quad \text{ア} \quad} \boxed{\quad \text{イ} \quad}$$

$$2 \quad 20x^3 \div \frac{4x}{y^3} - \frac{1}{3}x^3y^9 \times \frac{6}{xy^6} = \boxed{\quad \text{ウ} \quad} x^2y \boxed{\quad \text{エ} \quad}$$

$$3 \quad 0.5^4 \times 4 + \left(\frac{3}{16} - 0.0625 \right) = \frac{\boxed{\quad \text{オ} \quad}}{\boxed{\quad \text{カ} \quad}}$$

$$4 \quad (\sqrt{5} - 1)^2 + 2(3\sqrt{5} - 1) = \boxed{\quad \text{キ} \quad} + \boxed{\quad \text{ク} \quad} \sqrt{5}$$

$$5 \quad (2x - 1)^2 - (x - 2)^2 = \boxed{\quad \text{ケ} \quad} \left(x - \boxed{\quad \text{コ} \quad} \right) \left(x + \boxed{\quad \text{コ} \quad} \right)$$

2

次の問題に答えよ。

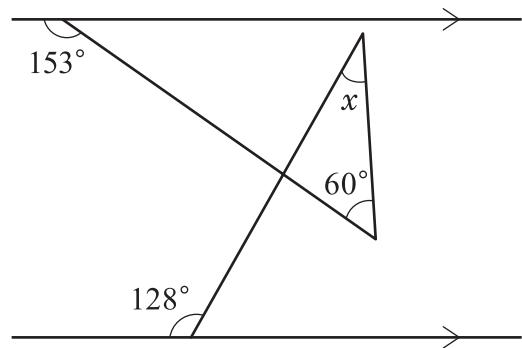
- 1 3つの直線 $y = x - 2$, $y = 2x + 4$, $y = 3x + b$ が1点で交わるとき,

$$b = \boxed{\text{ア} \quad \text{イ}}$$
 である。

- 2 2つの自然数 m, n が $(m+1)(n+2) = 6$ を満たすとき, $m = \boxed{\text{ウ}}$,

$$n = \boxed{\text{エ}}$$
 である。

- 3 右の図において, $\angle x = \boxed{\text{オ} \quad \text{カ}}$ ° である。

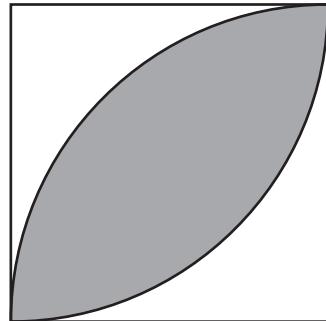


- 4 食塩 2 g で 8 % の食塩水を作るために必要な水の量は $\boxed{\text{キ} \quad \text{ク}}$ g である。

5 連立方程式 $\begin{cases} (x+1):y = 3:1 \\ 0.5x + y = x - 1 \end{cases}$ の解は $x = \boxed{\text{ケ}}$, $y = \boxed{\text{コ}}$ である。

- 6 右の図は1辺が x cm の正方形と, 半径 x cm で
中心角が 90° のおうぎ形2つを組み合わせたものである。

色のついた部分の面積が $\frac{2}{25}(\pi - 2)$ cm² のとき,
 $x = \frac{\boxed{\text{サ}}}{\boxed{\text{シ}}}$ である。ただし, 円周率は π とする。



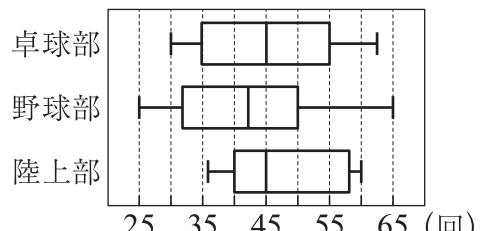
- 7 自然数 m, n について

$\|m, n\| = m \times (m-1) \times (m-2) \times \cdots \times \{m - (n-1)\}$ とする。

例えば, $\|5, 4\| = 5 \times (5-1) \times (5-2) \times (5-3) = 5 \times 4 \times 3 \times 2 = 120$ となる。

このとき, $\|\|3, 2\|, 2\| = \boxed{\text{ス}} \quad \boxed{\text{セ}}$ である。

- 8 ある中学校の卓球部, 野球部, 陸上部の部員が
反復横とびの測定を行った。右の図は, その記録を
箱ひげ図に表したものである。このとき, 必ず言える
こととして正しいものは, 1~5のうち $\boxed{\text{ソ}}$ と



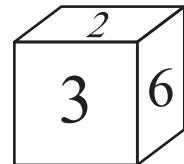
$\boxed{\text{タ}}$ である。ただし, $\boxed{\text{ソ}} < \boxed{\text{タ}}$ として答えよ。

- 1 3つの部のうち, 記録の四分位範囲が最も大きいのは卓球部である。
- 2 卓球部では, 半数以上の部員の記録が50回以上である。
- 3 野球部の記録の範囲と, 陸上部の記録の範囲は等しい。
- 4 陸上部の記録の平均値は, 45回である。
- 5 陸上部では, 部員全員の記録が35回以上である。

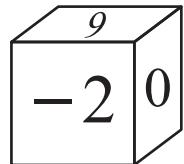
3

普通のさいころと $-2, -1, 0, 4, 9, 10$ の

数字が書かれた特殊なさいころがある。太郎さんと花子さんが自分の使うさいころを選び、以下のルールですごろくを行う。次の 2 人の会話文を読み、ア～カに当てはまる数を求めよ。ただし、これらのさいころはどの面が出ることも同様に確からしいものとする。



普通のさいころ



特殊なさいころ

【ルール】

- ①さいころをそれぞれ 2 回振り、1 回目と 2 回目の出た目の数を記録する。
- ②数直線の原点の位置からすごろくを始め、1 回目、2 回目の順に記録した数だけこまを右に移動する。ただし、負の数は左に移動する。例えば -2 は左に 2 つ移動する。
- ③数直線の 9 以上の位置に 1 度でも到達したら、あがりとする。

太郎さん： 普通のさいころの目の数の和は 21 に対して、特殊なさいころの目の数の和は

ア	イ
---	---

だから、普通のさいころを使った方が良さそうだね。

花子さん： でも特殊なさいころの場合、例えば 1 回目で 9 の目が出たら、2 回目は -2 の目が出てもあがりだから、そうとは言い切れないと思うよ。

太郎さん： すべての目の組み合わせは 36 通りあって、その中の 1 回目の結果で数直線の 9 以上の位置に到達するのは、普通のさいころはないけど、特殊なさいころは

ウ	エ
---	---

通りか。

花子さん： あがりになるのは、普通のさいころは 10 通りだけど、特殊なさいころ

では

オ	カ
---	---

通りだね。私は特殊なさいころを使おうかな。

4

x の変域が $-1 \leq x \leq 5$ の関数 $y = ax^2 \cdots ①$, x の変域が $1 \leq x \leq 3$ の
関数 $y = 2x - 4 \cdots ②$, 関数 $y = bx \cdots ③$ について, 次の問題に答えよ。
ただし, a, b は 0 でない定数とする。

1 ① のグラフが点 $(3, 2)$ を通るとき, $a = \frac{\boxed{ア}}{\boxed{イ}}$ である。

2 ① と ② のグラフが交わるような, a の値の範囲は

- $\boxed{ウ} \leq a < \boxed{エ}, \boxed{エ} < a \leq \frac{\boxed{ア}}{\boxed{イ}}$ である。

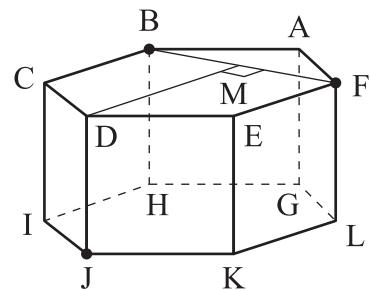
3 $a > 0$ とする。① と ③ のグラフが原点以外の点でも交わるような b の最大の値が 4

であるとき, $a = \frac{\boxed{オ}}{\boxed{カ}}$ である。

5

右の図は1辺が1cmの正六角形を底面とする正六角柱で、高さは1cmである。

また、点Dから線分BFに垂線を引き、その交点をMとする。このとき、次の問題に答えよ。



- 1 DMの長さを求めよ。
- 2 DM:EFを最も簡単な整数の比で表せ。
- 3 JMの長さを求めよ。
- 4 正六角柱を3点B,F,Jを通る平面で切ったときにできる切り口の図形の面積を求めよ。
- 5 4で切り取った立体のうち点Dを含む方の立体の体積を求めよ。

